

第 23 回 神奈川県移動性（モビリティ）向上委員会 議事要旨

1. 日 時：令和 3 年 2 月 26 日（金）9：30～10：45
2. 場 所：WEB 会議・横浜国道事務所 2 階大会議室 A・B
3. 議 事：

（1）議題 1：委員会の検討経緯と論点

- 事務局より委員会の検討経緯と本日の論点について説明した。

（2）議題 2：令和 2 年度での見直し（解除）の状況

- 事務局よりヒアリング対象 25 箇所でのヒアリング結果を報告した。

【質疑・意見】

- 今回、経過観察となった箇所を含め、モニタリング指標を満たす箇所については継続的に確認できるよう、関係団体の協力をお願いしたい。（委員長）
- 今回提示した主要渋滞箇所 3 箇所を、主要渋滞箇所から解除するということがよいか。（委員長）
→全員了承。

（3）議題 3：新型コロナウイルス情勢下の交通状況分析

- 事務局より、緊急事態宣言の発令前後における交通情勢の変化を踏まえ、「新しい生活様式における今後の渋滞対策のあり方」について報告した。

【質疑・意見】

- ETC2.0 プローブ情報により抽出した結果は信頼性があるといえるか。（委員長）
→現在の普及率は 7.2%であること、現在は車両への装着率も上がっていることから、データの信頼性はあるものと考えている。（事務局）
- コロナ前後の鉄道利用者数の傾向を確認頂いたが、鉄道以外の状況は確認しているのか。（委員長）
→鉄道以外の傾向は確認していないが、バスなども同様の傾向と考えられる。（事務局）
→コロナ禍は特殊な状況なので、他の交通機関も併せた分析があるとよい。（委員長）
- コロナ禍において、コロナ感染リスクの観点で公共交通から自家用車への交通転換が見られた。そのため、TDM 施策を実施する際は受け皿となる交通機関での感染対策などを示し、利用者の転換をあわせて図っていく必要があるのではないか。（委員長）
- 箱根 DMO が「交通情報の一元化」として配信を開始した混雑状況について、大涌谷駐車場の混雑提供はアクセス道路の混雑状況も示しているのか。（委員長）
→紹介した大涌谷駐車場の混雑状況については、行止まり箇所にあるためアクセス道路である大涌谷三差路～大涌谷間の県道の混雑状況も含めて駐車場の待ち時間として示しているが、他の道路については道路の混雑状況は示していない。（事務局）
→観光地へのアクセス道路の混雑状況も同時に確認できるようになるとよい。（事務局）

(4) 議題4：最新の取り組み状況の紹介

- 神奈川県より、三浦縦貫道路Ⅱ期北側区間の開通後の交通状況について紹介した。
- 川崎市より、国道409号遠藤町交差点・市道古市場矢上線北加瀬交差点のピンポイント渋滞対策（交差点改良）実施後の整備効果について紹介した。

(5) 議題5：道路をより賢く使う取り組みの報告

- 中日本高速道路株式会社より、国道1号新湘南バイパスにおける道路を賢く使う取り組みについて紹介した。

以上